



つばき工房連絡帳



令和5年4月号
255号

上越市高土町 3-4-12
TEL 025-523-5472



就労定着支援

現在、男性2人、女性2人の合計4人の就職後の支援をしています。「美食船かまた丸」（上越市大和）で皿洗いの仕事しているSさんは、就労後半年間で血洗いの仕事しているSさんは、就労後半年間でお金を貯め、12月からアパート生活を開始。訪問時に、「1人暮らしを始めて、家事に仕事に大変です。仕事ではミスが減らし、洗い物のペースを上げるよう頑張っています」と意欲的に目標を語ってくれました。店長さんから「時々お皿を割ってしまう」との指摘があるため、生活面と仕事面の課題や解決方法を一緒に考え、支援していきます。



ご寄付ありがとうございました

3月10日（金）、おしぼりの得意先である「喜楽屋くまごろう」（上越市木田）様から、冷凍焼きおにぎり110個を頂きました。店主の大瀧さんから「いつもおしぼりを納品してもらいありがとうございます。ご家族の方とぜひ食べてください。」とうれしいお言葉。もち米を使った大きなおにぎりにみんな大喜びでした。



地産地消がいいですね



帰ってさっそく食べます

「くまごろう」の大瀧さん
(右側) から贈呈



テーブルマナー講習会

3月9日（木）、ディオセレッソ（上越市西城町）で開催。利用者26人、職員11人が参加。食事時の姿勢や箸使いのマナーを勉強して、皆で黙食を守って食事しました。第2部は4年ぶりのステージで、1か月前から念入りに準備をしていました。ダンスや漫才、カラオケ、普段歌わない人も飛び入りで参加し、利用者の個性あふれるひとときになりました。



マナー講座を真剣に聞きました



マスクはマスクケースへ入れます



1年間お疲れ様でした
お茶でカンパイ！



姿勢よく食べました



流行りのきつねダンスを披露



曲も自分で選べます

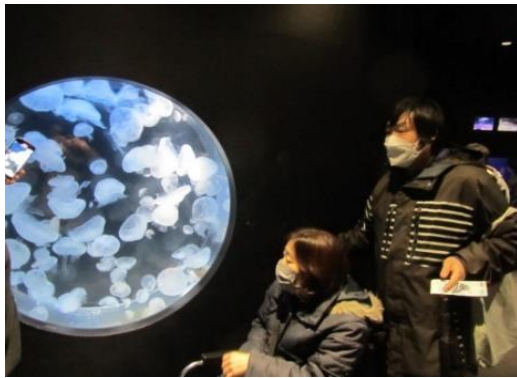
がいしゅつくんれん
外出訓練

がつ 2月25日 (土)、じょうえつしりつすいぞくはくぶつかん 上越市立水族博物館「うみがたり」へりようしゃ 利用者20人、しょくいん 職員7人でがいしゅつ 外出。

ふだん 普段の土曜開所の倍ほどの人数が参加し、しゅっぱつまえ 出発前からイルカやさまざまな魚の泳ぎをイメージしてきょうみしんしん 興味津々。ひさ 久しぶりのがいしゅつくんれん 外出訓練にえがおあふ 笑顔溢れるいちにち 一日になりました。



バンドウイルカのえんぎ 演技、のうりよく 能力のたか 高さにかんだう 感動！



みず 水クラゲ 200匹くらいいるんだって



かいもの 買物のしはら 支払いはじぶん 自分です



いどう 移動のバス内はしゅわ 手話でかいわ 会話



げんかんまえ 玄関前でしゅうごうしゃしん 集合写真

世話 お世話になりました

りようしゃ こいけ まなぶ がつ にちづけ たいしょ
利用者 小池 学さん 2月28日付 退所

やく ねん りよう そうべつかい おく りようしゃだいひょう やまぎし
約15年、利用されました。送別会では、送ることばを利用者代表の山岸さんが、
いっしょ かんさぎょう おも てばなし かた こいけ
一緒に缶作業をした思い出話を語り、小池さんは「みなさん、お元気で」と、照れ
くさそうに挨拶してくれました。

しょくいん よしだ けんいち がつ にちづけ たいしょく
職員 吉田 健一さん 3月31日付 退職

つばき こうぼうしちよう ねんかん えん ねんかんはたら
つばき工房次長として3年間、さくら園で13年間働かせていただきました。
たくさんの人と出会い、新しい発見と学びの日々は、とても新鮮で楽しかったで
す。13年間、本当にありがとうございました。

かんせんよぼうたいさく ねが 感染予防対策のお願い

ひ つづ こうぼう りよう さい てきせつ ちゃくよう てあら
引き続き、工房を利用する際はマスクを適切に着用し、手洗い・うがいを
てってい くだ ひねつ いた とき こうぼう れんらく はや
徹底して下さい。微熱があったり、のどの痛みがある時は、工房への連絡と早め
の受診をお願いします。



4月

みっか げつ たいじゅうそくてい
3日 (月) 体重測定
ようか ど どようかいしょ
8日 (土) 土曜開所
いち か ほなみかい
11日 (火) お花見会
いち もく ぜんたいかい
13日 (木) 全体会
か きん こうちんしほらいび
14日 (金) 工賃支払日

はつか もく せいかつ
20日 (木) 生活プログラム
しゅうろう じゅうろう
22日 (土) 就労プログラム
どようかいしょ
27日 (木) 土曜開所
かんきょうせいび
環境整備